

令和3年度 入学生用 [保健体育科] シラバス

北海道北見緑陵高等学校

教科	科目	単位数	種別	年次	
保健体育	スポーツⅡ	2	選択科目	3年	
使用教科書	未定			担当者	

学習目標	体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。																		
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ・3年次必修体育をベースに、さらに高度な技術、技能を身に付け個人や集団のレベルアップを目指します。 ・種目によってグループ学習・男女共修・男女別学習・習熟度別学習の授業形態で行います。 																		
学習評価	<table border="1"> <tr> <th>育成を目指す資質・能力</th> <th>育成を目指す資質・能力の評価内容</th> </tr> <tr> <td>1 基盤的学力</td> <td>文章を読み解き、対話により意見や考えを他者と交わすことができる。</td> </tr> <tr> <td>2 問題発見・解決能力</td> <td>問いを立て、解決に向かうことができる。</td> </tr> <tr> <td>3 情報活用能力</td> <td>情報を活用し、問題発見・解決や自分の考えの形成に役立てることができる。</td> </tr> <tr> <td>4 主体的判断能力</td> <td>物事を多面的に吟味し、主体的に判断・行動することができる。</td> </tr> <tr> <td>5 協働力</td> <td>他者を尊重し、協働することができる。</td> </tr> <tr> <td>6 自律力</td> <td>規範意識をもって自律的に行動することができる。</td> </tr> <tr> <td>7 実践力</td> <td>自ら考えて行動し実践することができる。</td> </tr> <tr> <td>8 自己認識力</td> <td>自分の思考を客観的に捉えることができる。</td> </tr> </table> <p>以上の観点をもとに、総合的に評価します。</p>	育成を目指す資質・能力	育成を目指す資質・能力の評価内容	1 基盤的学力	文章を読み解き、対話により意見や考えを他者と交わすことができる。	2 問題発見・解決能力	問いを立て、解決に向かうことができる。	3 情報活用能力	情報を活用し、問題発見・解決や自分の考えの形成に役立てることができる。	4 主体的判断能力	物事を多面的に吟味し、主体的に判断・行動することができる。	5 協働力	他者を尊重し、協働することができる。	6 自律力	規範意識をもって自律的に行動することができる。	7 実践力	自ら考えて行動し実践することができる。	8 自己認識力	自分の思考を客観的に捉えることができる。
	育成を目指す資質・能力	育成を目指す資質・能力の評価内容																	
	1 基盤的学力	文章を読み解き、対話により意見や考えを他者と交わすことができる。																	
	2 問題発見・解決能力	問いを立て、解決に向かうことができる。																	
	3 情報活用能力	情報を活用し、問題発見・解決や自分の考えの形成に役立てることができる。																	
	4 主体的判断能力	物事を多面的に吟味し、主体的に判断・行動することができる。																	
	5 協働力	他者を尊重し、協働することができる。																	
	6 自律力	規範意識をもって自律的に行動することができる。																	
	7 実践力	自ら考えて行動し実践することができる。																	
8 自己認識力	自分の思考を客観的に捉えることができる。																		
担当者から	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に授業に参加して運動に興味・関心・意欲・態度をもって取り組むこと。 ・どの競技に関しても安全面を留意して運動に取り組むこと。 ・選択者の人数によって実施できる種目が限られてくる可能性があることを理解すること。 																		

月	大単元	単元(題材)	学習内容	重点評価事項(資質・能力)								単元(題材)の評価基準	評価方法	
				1	2	3	4	5	6	7	8			
4	活動計画立案		前期分(月別)の活動計画を立てる			○		○		○		計画を立てることができたか	課題の提出状況	
5	球技	○サッカー	・鳥かご、ボゼッション・ボール回しの応用				○	○	○			自分が蹴りたいところにきちんとコントロールして蹴ることができる。	授業態度	
5			・リターンパスからのシュート				○	○	○			シュートを打つ人の蹴りやすいところに落とすことができる。	発問評価	
5			・シュート練習・クロスからのシュート				○	○	○			クロスボールをゴールにダイレクトで合わせるができるか。	スキルテスト	
5			・3対3・5対5のシュートゲーム				○	○	○			状況を瞬時に判断し、シュート・パスすることができるか。	プリント、課題の提出状況	
5			・ゲーム				○	○	○			個人技能を使い、チームのことを考えた作戦、動きができる。		
5		○ソフトボール	・オーバーハンドスロー・キャッチング				○	○	○				長い距離でも正確に送球できるか。	授業態度
6			・バックキャッチ(相手の腕をめぐらしてゴロの捕球から送球・フライの捕球から送球)				○	○	○				ボールの正面・落下地点に素早く入ることができるか。	発問評価
6			・ゲッツーを取る練習				○	○	○				2人以上の野手と連携を取りアウトにすることができるか。	スキルテスト
6			・バッティング(トスバッティング・スタンドタイパーバッティング)				○	○	○				球を正確に打つことができるか。	プリント、課題の提出状況
6			・中継プレー、カットオフの練習				○	○	○				長打された場合など、中継に入り周りを見て判断できるか。	
7		○ソフトテニス	・サーブ、ボレー				○	○	○				正確に狙ったところに打つことができるか。	授業態度
8			・スマッシュ・サービスボールを打ちかける				○	○	○				ラケットを上げながらボールの落下地点を予測することができるか。	発問評価
9			・いろいろな方向へのボレー、連続ボレー				○	○	○				どんな方向にきても対応ができるか。	スキルテスト
9			・ラリーゲーム、ダブルスゲーム				○	○	○				個人技能を使いながら作戦に合った動きができる。	プリント、課題の提出状況
9	活動計画立案		後期分(月別)の活動計画を立てる			○		○		○		計画を立てることができたか。	課題の提出状況	
10	球技	○バスケットボール	レイアップ、2P、3P				○	○	○			テンポよく・正確にシュートを打つことができるか。	授業態度	
10			2対2・3対3、ツォーメン、スリーメン				○	○	○				味方のスピード落とすことなく、パスすることができるか。	発問評価
10			・速攻練習、4対4				○	○	○				周りの状況を判断してプレーすることができるか。	スキルテスト
10			・ゲーム				○	○	○				個人技能を使いながら作戦に合った動きができる。	プリント、課題の提出状況
10		○バレーボール	・サーブの打ち分け、サーブレシーブ(3人)				○	○	○				狙った所に打つことができるか。誰がレシーブするかお互いに指示することができるか。	授業態度
10			・Aクイック、Bクイック				○	○	○				落下地点をよんでジャンプし、スパイクを打つことができるか。	発問評価
10			・ブロック、攻撃につなぐトス				○	○	○				ブロック後にすぐ振り返り、次のプレーをすることができるか。	スキルテスト
10			・グループでの練習				○	○	○				グループで協力し合い、レベルにあったメニューで練習できるか。	プリント、課題の提出状況
10			・ゲーム				○	○	○				個人技能を使いながら作戦に合った動きができる。	
11		○バドミントン	・ロングハイサーブ、・ショートサーブ				○	○	○				素早く落下地点に入り、狙った所に打つことができるか。	授業態度
11			・ハイクリヤー・ドライブ・ドロップ				○	○	○				素早く落下地点に入り、狙った所に打つことができるか。	発問評価
11			・ホームポジションからのフットワーク				○	○	○				どんな方向にきても対応ができるか。	スキルテスト
11			・ヘアピン・スマッシュ				○	○	○				素早く落下地点に入り、狙った所に打つことができるか。	プリント、課題の提出状況
11			・半面コートでのゲーム				○	○	○				周りの状況を判断してプレーすることができるか。	
11		○卓球	・ゲーム				○	○	○				個人技能を使いながら作戦に合った動きができる。	
12			・フォアハンドストローク				○	○	○				相手を取りづらいコースに打ち分けすることができるか。	授業態度
12			・カットとカット打ち				○	○	○				ボールがバウンドして、頂点から落下するときに打つことができるか。	発問評価
12			・スマッシュ・サイドスピン				○	○	○				狙った所に打つことができるか。手首を使い、横回転をかけることができるか。	スキルテスト
1			・3球目攻撃				○	○	○				サービスを出し、素早く基本姿勢にもどり、次の攻撃に備えることができるか。	プリント、課題の提出状況
1			・サービス、2対1のゲーム				○	○	○				相手が嫌なところに打つことができるか。	
1	○卓球		・シングルスゲーム、ダブルスのゲーム				○	○	○				個人技能を使いながら作戦に合った動きができる。	